

【学 校】

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果				耐震改修等の予定		備考
									内容	実施時期	
1	市立西鶴間小学校	神奈川県大和市西鶴間二丁目3428番1	十七 幼稚園又は小学校等(小学校)	—	—				—	—	
	西棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.22	Ct・Sd	0.97			
	東棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.07	Ct・Sd	0.84			
2	市立緑野小学校	神奈川県大和市中央林間西五丁目4203番	十七 幼稚園又は小学校等(小学校)	—	—				—	—	
	西棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.01	Ct・Sd	0.33			
	東棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.05	Ct・Sd	0.30			
3	市立上和田小学校	神奈川県大和市上和田字寺ノ上2695番	十七 幼稚園又は小学校等(小学校)	—	—				—	—	
	東棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.40	Ct・Sd	1.01			
	西棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.31	Ct・Sd	0.95			
4	市立柳橋小学校	神奈川県大和市柳橋一丁目17番7	十七 幼稚園又は小学校等(小学校)	—	—				—	—	
	北棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)【神奈川方式】	Isk/Iso	1.006	Ct・Sd	0.38			
	東棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)【神奈川方式】	Isk/Iso	1.005	Ct・Sd	0.87			
	南棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso	1.03			—	—	
5	市立南林間小学校	神奈川県大和市南林間九丁目3755番	十七 幼稚園又は小学校等(小学校)	—	—				—	—	
	西棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.20	Ct・Sd	0.30			
	東棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.10	Ct・Sd	0.30			
	渡り廊下棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso	1.98			—	—	
	南棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.3	Ct・Sd	0.31			
6	市立福田小学校	神奈川県大和市福田五丁目22番1	十七 幼稚園又は小学校等(小学校)	—	—				—	—	
	北棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.12	Ct・Sd	0.80			
	東棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso	1.44			—	—	
	南棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.35	Ct・Sd	0.40			
7	市立大野原小学校	神奈川県大和市上草柳七丁目389番	十七 幼稚園又は小学校等(小学校)	—	—				—	—	
	西棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.12	Ct・Sd	0.31			
	東棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.15	Ct・Sd	0.38			
8	市立下福田小学校	神奈川県大和市福田字甲四ノ区570番1	十七 幼稚園又は小学校等(小学校)	—	—				—	—	
	体育館特別教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso	1.71			—	—	
	東棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.02	Ct・Sd	0.31			
	西棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.01	Ct・Sd	0.31			
9	市立大和東小学校	神奈川県大和市深見字森下1805番	十七 幼稚園又は小学校等(小学校)	—	—				—	—	
	体育館特別教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.34	Ct・Sd	0.40			
	南棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.11	Ct・Sd	0.41			
	西棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.11	Ct・Sd	0.33			
	市立文ヶ岡小学校			—	—				—	—	

10	体育館特別教室棟	神奈川県大和市桜森三丁目168番1	十七 幼稚園又は小学校等(小学校)	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)【神奈川県方式】	Is/Iso	1.05	Ct・Sd	0.45	—	—
	校舎棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.07	Ct・Sd	0.65		
11	市立北大和小学校	神奈川県大和市下鶴間字甲四号685番	十七 幼稚園又は小学校等(小学校)	—	—				—	—
	東棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.57	Ct・Sd	0.39		
	南北棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso	1.02			—	—
	西棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.17	Ct・Sd	0.84		
	階段室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.82	Ct・Sd	0.72		
12	市立大和小学校	神奈川県大和市深見西八丁目562番1	十七 幼稚園又は小学校等(小学校)	—	—				—	—
	西棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.04	Ct・Sd	0.57		
	東棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.02	Ct・Sd	0.40		
13	市立草柳小学校	神奈川県大和市中央三丁目547番1	十七 幼稚園又は小学校等(小学校)	—	—				—	—
	西棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.28	Ct・Sd	0.91		
	東棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.35	Ct・Sd	0.97		
	渡り廊下棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.24	Ct・Sd	0.37		
	南棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.18	Ct・Sd	0.35		
14	市立深見小学校	神奈川県大和市深見台二丁目1146番7	十七 幼稚園又は小学校等(小学校)	—	—				—	—
	西棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.07	Ct・Sd	0.33		
	東棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.04	Ct・Sd	0.40		
15	市立桜ヶ丘小学校	神奈川県大和市上和田字久田原835番	十七 幼稚園又は小学校等(小学校)	—	—				—	—
	北棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.22	Ct・Sd	0.88		
	南棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1977年版)【神奈川県方式】	Isk/Iso	1.03			—	—
16	市立渋谷小学校	神奈川県大和市下和田字中ノ原929番	十七 幼稚園又は小学校等(小学校)	—	—				—	—
	東棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.04	Ct・Sd	0.79		
	西棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.04	Ct・Sd	0.33		
17	学校法人セシリア小学校	神奈川県大和市南林間三丁目3251番1	十七 幼稚園又は小学校等(小学校)	—	—				—	—
	A棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・同解説」に定める「第2次診断法」(2001年改定版)	Is/Iso	1.11	Ctu・Sd	0.80		
	B・C棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・同解説」に定める「第2次診断法」(2001年改定版)	Is/Iso	1.41	Ctu・Sd	0.87		
	D棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・同解説」に定める「第2次診断法」(2001年改定版)	Is/Iso	1.11	Ctu・Sd	0.62	—	—
18	市立鶴間中学校	神奈川県大和市下鶴間字乙八号3016番	十七 幼稚園又は小学校等(中学校)	—	—				—	—
	北西棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.28	Ct・Sd	0.31		
	北東棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.18	Ct・Sd	0.31		
	管理棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1977年版)	Isk/Iso	1.77			—	—
	南棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.18	Ct・Sd	0.32		
19	市立引地台中学校			—	—				—	—
	北棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is=0.85、Is/Iso=1.21(2階) Ct・Sd=0.30(3)	1.21	Ct・Sd	0.30		

19	南棟東側	神奈川県大和市柳橋四丁目5050番	十七 幼稚園又は小学校等(中学校)	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.42	Ct・Sd	1.00			
	南棟西側			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.58	Ct・Sd	0.44	—	—	
	渡り廊下棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.77	Ct・Sd	0.31	—	—	
20	市立上和田中学校	神奈川県大和市上和田字宮久保1319番	十七 幼稚園又は小学校等(中学校)	—	—			—	—		
	東棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.22	Ct・Sd	0.30			
	西棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.32	Ct・Sd	0.35			
21	市立南林間中学校	神奈川県大和市南林間九丁目3749番	十七 幼稚園又は小学校等(中学校)	—	—			—	—		
	北棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso	1.10			—	—	
	南棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso	1.65			—	—	
	西棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso	1.17			—	—	

【保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物】

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果				耐震改修等の予定		備考
									内容	実施時期	
1	大和市庁舎	神奈川県大和市下鶴間1丁目2830番1 外27筆	十六 保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	Is/Iso	1.05	Ctu・Sd	0.51			

【店舗】

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果				耐震改修等の予定		備考
									内容	実施時期	
1	ヤマトスカイビル	神奈川県大和市大和東一丁目1069番1	六 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.85	Ctu・Sd	0.52			

附表 耐震診断の評価の結果と構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価

耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性		
	(※)震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。 いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生じる恐れは少なく、倒壊するおそれはない。		
	I 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い	II 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある	III 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso < 0.5	左右以外の場合	1.0 ≤ Is/Iso
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso < 0.5 又は Ct・Sd < 0.15	左右以外の場合	1.0 < Is/Iso かつ 0.3 ≤ Ct・Sd ≤ 1.25 (1.25 < Ct・Sd)
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso < 0.5 又は Ctu・Sd < 0.15・Z・G・U	左右以外の場合	1.0 < Is/Iso かつ 0.3・Z・G・U ≤ Ctu・Sd
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)【鉄骨が充腹材の場合】	Is/Iso < 0.5 又は Ctu・Sd < 0.125・Z・Rt・G・U	左右以外の場合	1.0 < Is/Iso かつ 0.25・Z・Rt・G・U ≤ Ctu・Sd

- I. 大規模の地震の震動および衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い
 II. 大規模の地震の震動および衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
 III. 大規模の地震の震動および衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
 (※)震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。
 いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。